

## 令和6年度湯浅町社会教育基本方針

湯浅町教育委員会

### ◇テーマ

「つながろう湯浅！

～歴史と人の温もりで支え合う地域社会の実現をめざす社会教育の推進～」

### ◇背景

近年、医学の進歩、生活水準の向上等により、平均寿命が著しく向上し、「人生100年時代」が到来しようとしている。健康で心豊かな生活を送り、生きがいを持って社会で活躍しながら生きるために、生涯を通じての学びと活躍の場が求められる。

一方で、多くの地方自治体が人口減少問題に直面しており、将来的な存続さえ危ぶまれる状況が生まれている。このような中、湯浅町でも人口が1万人を下回る状況が近づいており、喫緊の課題となっている。

日本社会が個を重視する社会に変化し、人々の生活スタイルが大きく変化するところに新型コロナウイルス感染症の影響で人と人がふれ合う機会も減少し、ますます地域コミュニティの希薄化も課題となっている。

このような課題がある中で、湯浅町の将来に向けた「地域づくり」は、行政の施策ではなく、町民自らの参画が大切であり、参画につながる町民の意識や行動の変容には社会教育の充実が欠かせないものである。子どもから高齢者までに至る学びは社会性を育み、人と人のつながりが保たれた「地域づくり」に資するものである。そこで、町民のニーズに合った多様な学びの場を提供するとともに、町民一人一人が湯浅町に対し「私たちの町ふるさと」という心情を喚起し、活気ある地域づくりに積極的に貢献しようとする意識を持てるようにすることが必要である。町民が「いつでも、どこでも、誰でも」取り組める、学びを通じた「人づくり、地域づくり、絆づくり」に努めていく。

## ◇方針

### 1. 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成

#### ①地域学校協働活動 (※) の推進・拡充

※地域の学生や保護者、高齢者、成人、民間企業など幅広い地域住民等の参画を得て、

地域全体で子ども達の学びや成長を支えるとともに「学校を核とした地域づくり」をめ

ざして、地域と学校がパートナーとして連携協働して行う様々な活動。

#### ②青少年教育及び小・中学生の健全育成活動の推進

#### ③家庭教育の推進

### 2. 生涯を通じた学びと社会参加の促進

#### ①町民の社会参加の促進

#### ②町民のニーズに応じた多様な学びの場の提供

#### ③学習機会の拡充と内容の精選

### 3. 社会教育推進のための基盤整備

#### ①社会教育推進体制の充実

#### ②社会教育関係職員の資質向上

#### ③社会教育関係団体の活動支援

### 4. 社会教育における人権教育の充実

○社会教育の場における人権教育の推進

### 5. 文化財・伝統文化保護の推進

#### ①ふるさとの歴史を学び伝える活動の充実

#### ②地域一体となって取り組む文化財の調査・保全

#### ③歴史や文化財を活かしたまちづくりへの連携協力

### 6. 社会体育活動の推進

○町民の健康づくりとスポーツによる地域の活性化